

教科	科目	単位数	学年	集団
国語	古典探究	3	2	総合探究科

使用教科書	副教材等
標準古典探究（第一学習社）	トータルサポート新国語便覧（大修館書店） 解析古典文法三訂版（桐原書店） 新明説漢文（尚文出版） よむナビ古文2・よむナビ漢文2（いっずな書店）

科目の目標
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 （２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通して先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 （３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な量の語句を身に付けている。古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解している。
②思考・判断・表現	文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉え表現することができる。成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら作品を読み、内容の解釈を深める力を身に付けている。
③主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させようとしている。
評価方法	
①定期テスト、小テスト ②定期テスト、ワークシート ③授業、テストへの取り組み状況、提出物	

学習計画						
月	単元名	使用教科書項目	単元や題材などの内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	作品の成立した背景を踏まえながら読み、その内容の解釈を深める	【古文】 ・十訓抄 「小式部内侍が大江山の歌の事」	①古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙をゆたかにできる ②作品の成立した背景を踏まえながら読み、その内容の解釈を深めることができる ③言葉がもつ価値への認識を深めようとしている	○	○	○
5	作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする	【漢文】 ・歴代名画記 「画竜点睛」 ・孟子 「助長」	①古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている ②作品の内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりすることができる ③言葉を通して他者や社会に関わろうとしている	○	○	○
6	物語の場면을踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える	【古文】 ・伊勢物語 「初冠」「小野の雪」	①古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている ②物語の場면을踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができる ③我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている	○	○	○

7	作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする	【漢文】 ・列子 「朝三暮四」 ・唐詩記事 「推敲」	①古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている ②作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができる ③生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させようとしている	○	○	○
9	文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広める	【古文】 ・方丈記 「ゆく川の流れ」 ・徒然草 「よろづのことは頼むべからず」	①先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにすることができる ②文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広めることができる ③我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている	○	○	○
10	文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える	【漢文】 ・十八史略 「赤壁之戦」	①我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めている。 ②文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる ③言葉を通して他者や社会に関わろうとしている	○	○	○
11	物語の場면을踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える	【古文】 沙石集 「尻の智慧」 宇治拾遺物語 「のちの千金の事」	①古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている ②物語の場면을踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができる ③生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させようとしている	○	○	○
12	詩が詠まれた目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、構成や展開、表現の特色について評価する	【漢文】 ・中国の詩 「鹿柴」「絶句」 「蛾眉山月歌」「除夜寄弟妹」 ・日本の詩 「不出門」	①古典の作品に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ②詩が詠まれた目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、構成や展開、表現の特色について評価することができる ③我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている	○	○	○
1	書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する	【古文】 ・枕草子 「雪のいと高う降りたるを」「すさまじきもの」	①先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、読書の意義と効用について理解を深めている ②書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価することができる ③言葉を通して他者や社会に関わろうとしている	○	○	○
2	作品を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを深める	【漢文】 ・挿神記 「織女」	①我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めている ②作品を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを深めることができる ③生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させようとしている	○	○	○
3	古典を読み、その語彙や表現の技法などを参考にして、和歌を創作する	【古文】 ・和歌、俳諧	①古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている ②古典を読み、その語彙や表現の技法などを参考にして、和歌を創作することができる ③我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている	○	○	○